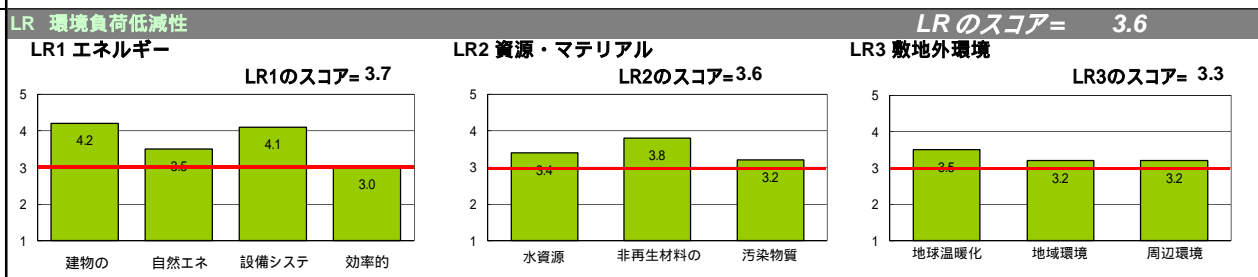
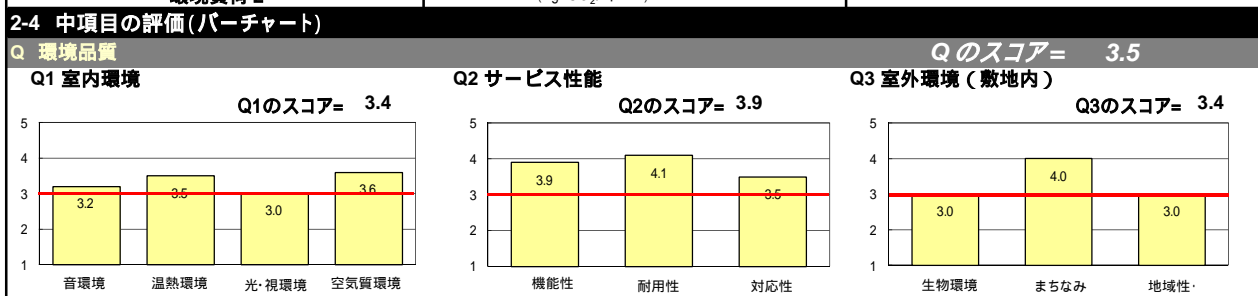
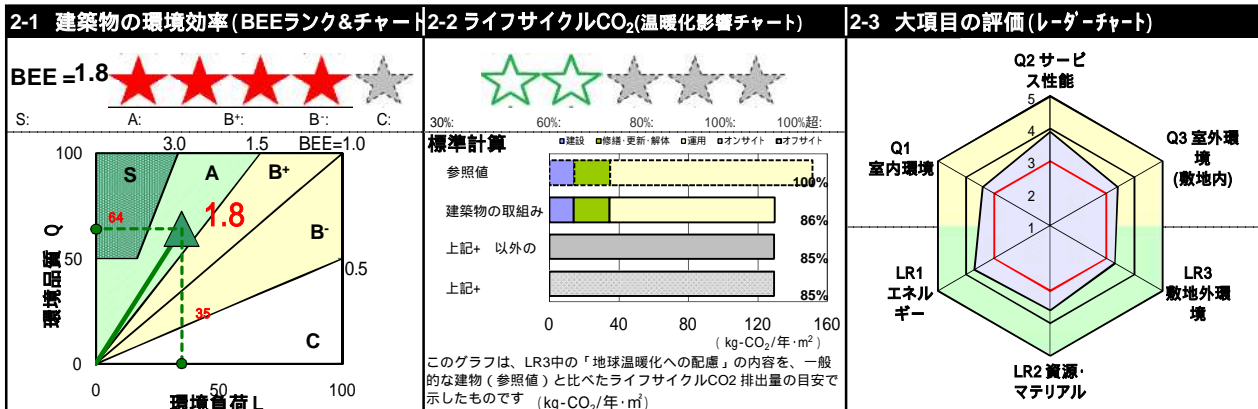


1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	神奈川県総合リハビリテーションセンター	階数	地上5F地下1F
建設地	厚木市七沢516	構造	SRC造
用途地域	商業地域、防火地域	平均居住人員	1,000 人
気候区分	地域区分	年間使用時間	8,760 時間/年
建物用途	病院	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2018年3月 予定	評価の実施日	2013年10月1日
敷地面積	47,707 m ²	作成者	株式会社 山下設計
建築面積	8,556 m ²	確認日	2010年10月11日
延床面積	30,583 m ²	確認者	株式会社 山下設計



3 設計上の配慮事項		
<p>総合</p> <ul style="list-style-type: none"> 既存病院の規模・建物高さ等、超えることのない計画としている。 新棟の配置は既存建物より、南側へ移動するため周辺民地への影響も軽減される。 		<p>その他</p> <p>0</p>
<p>Q1 室内環境</p>	<p>Q2 サービス性能</p> <ul style="list-style-type: none"> バリアフリー化には十分な配慮を行う。 ゆとりある階高設定とし、快適性を確保している。 維持管理に配慮したレイアウトや、材料設定をしている。 	<p>Q3 室外環境 (敷地内)</p> <ul style="list-style-type: none"> 既存樹木を可能な限り残す植栽計画を行う。 エントランスや車椅子駐車場付近は、キャノピーを設け雨天時でも乗降に支障のない計画としている。 建物周辺自然を感じられる散策を配置している。
<p>LR1 エネルギー</p> <ul style="list-style-type: none"> 太陽光発電を採用している。 	<p>LR2 資源・マテリアル</p> <ul style="list-style-type: none"> リサイクル材料の使用。部材の再利用化に対する配慮の実施。 接着剤や塗装材料には有害物質の含まないものを選定。 	<p>LR3 敷地外環境</p> <ul style="list-style-type: none"> 十分な駐輪場台数及び駐車場台数の確保。 敷地境界の既存樹木・緑地の保存。

CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Building Environmental Efficiency (建築物の環境効率)
 「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2, LR1, LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される